

丙E第 14 号証

2012、12、22 (土)

沖縄タイムズ

「泡瀬埋め立て」 加速求め意見書

沖縄市議会、多数で

【沖縄】沖縄市議会（小浜守勝議長）は21日、12月定例会の最終本会議で、東部海浜開発事業（泡瀬沖合埋め立て事業）の早期完成を政府や県などに求める意

見書を2人の賛成多数で可決した。自民、公明両党の新政権発足を見据えた対応。

意見書は、同事業が若者の雇用機会の確保や基地経済からの脱却、中心市街地の活性化などの問題解決につながる」と強調。「長年にわたり多くの市議会議員や歴代市長が推進してきた」

として、早期完成を求めている。

一方、共産と社民系党派の4市議が「環境破壊につながる」「経済合理性がない計画だ」として反対の立場で討論。2氏が退席した。市議会の代表が年明けにも上京し、新政府に要請行動をする方針。